

## 建設機械を安全にお使いいただくために

平素より弊社建設機械をご用命いただき、誠にありがとうございます。

この度弊社では、皆さまに建設機械をより安全にご使用いただくよう、Safety Information をお届けさせていただきます。

下記は特定の事故ではなく建設機械一般の事故を前提に作成しており、皆さまの安全管理の一助となれば幸いです。

### 事例 1

## 構内を歩行中、フォークリフトに轢かれる



### 衝突事故

積荷が大きく、前方の視界が悪い状態にも関わらず、前進走行を行い、他の作業員と衝突した。

## 移動時に作業場設備に接触

### 事例 2

### 接触事故

通路に置かれていた工具を避けようとして、反対側にあった設備を破損した。



### 事例 3

## フォークリフトでの取り卸し中に、荷崩れ



### 荷崩れ事故

フォークリフトで、鋼材を大型トラックから取り卸す作業を行っていた。

フォークで取り上げた時、鋼材が傾き、フォークから滑り落ち、トラックに激突した。

- ・各建設機械の能力を超えた作業は実施できません。
- ・積み下ろし等は平坦な場所で行います。
- ・誘導者を配置し、作業者との相互合図を決定します。
- ・作業開始前の安全装置の機能保持をお願いします。

### 対策1 積荷の高さに注意し、誘導なしの移動はしないでください！



- ・積荷は、前方が確認できる高さにする。
- ・積荷が大きく前方が見えづらい場合は、誘導員をつけて走行してください。

### 対策2 通路を確保し、障害物を置かないで下さい！

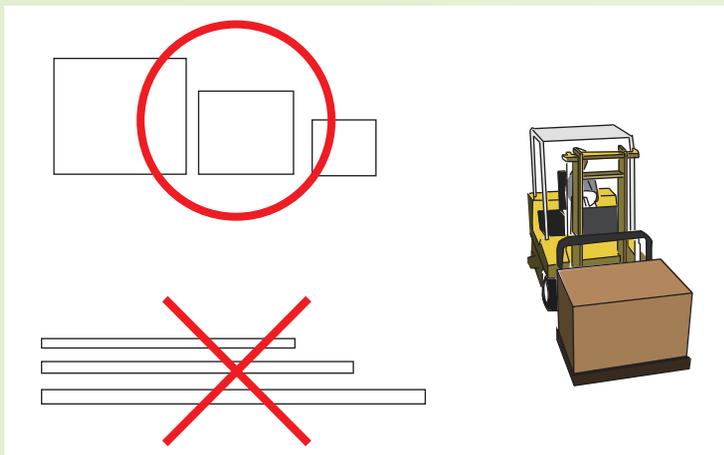
# 作業通路



ここに物を置かないでください

- ・作業場内の通路に、障害物が無いことを確認し、移動してください。
- ・作業場内での車両移動は、誘導者を配置し、その指示に従ってください。

### 対策3 荷の形状にあった荷役機械を使用してください！



- ・フォークリフトは長尺物の荷降ろしに適していません。移動式クレーンを用いて行ってください。
- ・搭乗者の移動も考慮し、余裕をもった機種を選定してください。